



アンサンブル・ウィーン

Ensemble Wien

名古屋公演
決定!



©Lois Lammerhuber

2015年 **12月5日** 日
19:00開演 / 18:40開場

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

●全席指定: 5,000円 / 学生: 3,000円

●主催: カメラータウキョウ 03-5790-5560

★マネジメント・お問合せ:
クラシック名古屋 052-678-5310

■プレイガイド

アイチケット 0570-00-5310
clanago.com/i-ticket
(ネットで席が選べます。クレジット・コンビニ決済可)

電文チケットセンター 052-204-1133

芸文プレイガイド 052-972-0430

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード 276-699)

ローソンチケット 0570-084-004 (Lコード 42540)

●プログラム

W.A.モーツァルト

弦楽四重奏曲 第5番

六つのドイツ舞曲

弦楽四重奏曲 第4番

ヨハン・シュトラウス II

「こもり」より序曲

アンネン・ポルカ

ポルカ・シュネル「舞踏会の小さな花束」

ポルカ・シュネル「電光石火」

ワルツ「南国のバラ」

ヨハン・シュトラウス I

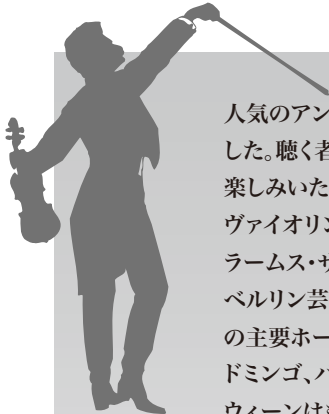
ギベリーネ・ギャロップ

ヨーゼフ・シュトラウス

わが人生は愛と喜び

「五月の花」

●やむを得ない事情で曲目等が変更になる場合がありますのであらかじめご承知おき下さい。
●未就学児の入場はご遠慮下さい。 ●チケットの価格は税込です。



人気のアンサンブル。実は、モーツァルトのディヴェルティメントやハイドンの初期の弦楽四重奏曲では、この形式は“オリジナル”でした。聴く者を虜にする、シュトラウス親子のウィンナ・ワルツ、ポルカを、このアンサンブルのために編曲し、質の高いプログラムをお楽しみいただけます。

ヴァイオリンとヴィオラの3人は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のトップ・プレイヤー。定例になっているウィーン楽友協会ブラームス・ザールでのコンサートは、毎回売り切れになる人気公演の一つです。ザルツブルク音楽祭、ウィーン芸術週間や祝祭週間、ベルリン芸術週間などのフェスティバルに定期的に参加し、アムステルダム、アテネ、ケルン、ミュンヘン、パリなど、ヨーロッパ各国の主要ホールをはじめ、アメリカのカーネギー・ホール、リンカーン・センターなどでもコンサートを開催。ホセ・カレーラス、プラシド・ドミンゴ、バルバラ・フリトリ、アンゲリカ・キルヒシュラーガーなど、世界的歌手とも共演しています。TVでもその演奏は放映され、ウィーンはもとより、ヨーロッパを越え、いま世界的にその知名度を上げています。CDへの録音も多く、数多く発売され、好評を博しています。

プロフィール Profile

●アルベナ・ダナイロヴァ (第1ヴァイオリン)

Albena Danailova, 1st violin

ソフィア（ブルガリア）生まれ。5歳でヴァイオリンを始め、ロストック音楽大学、ハンブルク音楽大学でペトル・ムンテアヌ教授に師事。バイエルン州立歌劇場、ロンドンフィルでコンサート・ミストレスを務めた後、2008年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサート・ミストレス、2011年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団初のコンサート・ミストレスに就任した。ソリスト、室内楽奏者としても活躍しており、世界の主要な音楽祭、コンサートホールに出演している。楽器は1728年製のガールネリ・デル・ジェスを使用している。

●ライムント・リシー (第2ヴァイオリン)

Raimund Lissy, 2nd violin

ウィーン出身。ウィーン国立音楽大学で、トマス・カクーシュカ及び、アルフレッド・シュタールに師事。1988年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団。91年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなり、93年から第2ヴァイオリンのリーダーを務める。

●ミハエル・シュトラッサー (ヴィオラ)

Michael Strasser, viola

グリースキルヒェン生まれ。7歳よりヴァイオリンを祖父のフーベルト・クロイザマーの下で学ぶ。リンツ・ブルックナー音楽院を経て、ウィーン国立音楽大学にてヴィオラをハンス＝ペーター・オクセンホファーに師事。2003年にウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、その3年後、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなった。室内楽の分野で活躍すると共に、後進の指導にも熱心に取り組んでいる。



●ヨーゼフ・ニーダーハンマー (コントラバス)

Josef Niederhammer, double bass

リンツ生まれ。ウィーン国立音楽大学にてルートヴィヒ・シュトライヒャーに師事。在学中からウィーン・フォルクスオーパー及び、ウィーン交響楽団で活躍。その後、バンベルク交響楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団のソロ奏者を経て、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のソロ奏者を務めた。現在、ウィーン国立音楽大学教授。

2015年秋
発売予定
新譜

アンサンブル・ウィーン 2013東京ライヴ(仮)

●モーツァルト:

『フィガロの結婚』K.492より

序曲/もし奥様が夜中にお呼びのときは/伯爵様が踊るなら/もう飛ぶまいぞ、この蝶々/恋はどんなものかしら/フィナーレ

『ドン・ジョヴァンニ』K.527より

たわむれることが好きなあなた/奥さまこれが恋のカタログです/手を取りあって/酒がまわっているうちに、踊りの準備だ

『魔笛』K.620より

助けてくれ、助けてくれ/私は鳥刺し/何と言う鈴の音/恋すりゃだれでもうれしいよ/愛の喜びは露と消え/娘か女か

●ヨハン・シュトラウス II:ワルツ「南国のバラ」作品388/『こもり』序曲/トリッチ・トラッチ・ポルカ 作品214

●ヨゼフ・シュトラウス:小さい風車 作品57/ポルカ「ルトルフスハイムの人々」作品152

アンサンブル・ウィーン アルベナ・ダナイロヴァ (第1ヴァイオリン) / ライムント・リシー (第2ヴァイオリン)

ミハエル・シュトラッサー (ヴィオラ) / ヨーゼフ・ニーダーハンマー (コントラバス)

録音:2013年7月/東京(ライヴ録音)

《好評発売中!》アルベナ・ダナイロヴァのアルバム

ライヴ・イン・ジャパン 2010

アルベナ・ダナイロヴァ(コンサートマスター/ヴァイオリン独奏)

ローベルト・ノージュ(チェロ独奏)

ヴォルフ＝ディーター・ラート(ヴィオラ独奏)

フィルハーモニック・アンサンブル・ウィーン“モーツァルティステン”

ハンス・ペーター・オクセンホファー(指揮)

[CD]CMCD-28255 ¥2,800(+税)

ドゥセク:グランド・ソナタ

(フルート、チェロ、ピアノのための三重奏曲)他

ワルター・アウアー(フルート)

アルベナ・ダナイロヴァ(ヴァイオリン)

ローベルト・バウアー・シュタッター(ヴィオラ)

ベルンハルト・直樹・ヘーデンボルグ(チェロ)

イェルジ・デュバル(コントラバス)

フョック・浦田陽子(ピアノ)

[CD]CMCD-28262 ¥2,800(+税)

モーツァルト:フルート四重奏曲集

カール＝ハインツ・シュッツ(フルート)

アルベナ・ダナイロヴァ(ヴァイオリン)

トビアス・リー(ヴィオラ)

タマーシュ・ヴァルガ(チェロ)

[Blu-ray]CMBD-80008 ¥3,333(+税)

[CD]CMCD-28313 ¥2,800(+税)

[ハイレゾ配信]www01.hqm-store.com

《クリプトン HQMストア》でダウンロード販売中